

都立世田谷総合高校 令和3年度 年間授業計画

教科・科目(単位数)	国語科 現代文B(2単位)
対象年次	2年次
使用教科書	高等学校 現代文B 第一学習社
使用副教材	現代文B 学習課題集 チャレンジ常用漢字 (第一学習社)
科目担当	

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 学期	4 月	年間計画の説明・評価について	年間授業計画、使用教材・提出物・評価についての説明	(関心・意欲・態度) 読むことを通して語彙を豊かにする態度を身につける。 (読む能力) 修辭の特色を吟味し、文章を読む。 (知識・理解) 文章の特色を理解する。	6
		評論「自明性の罍からの解放」	<ul style="list-style-type: none"> 文章全体の論理構成を把握させる。 筆者の意見とそれを裏付ける具体例との関係を把握させる。 二つの「矛盾」に関して、説明できるようにさせる。 「自明性」の檻の外部に出ることの意義について、考えを深めさせる。 		
		漢字演習・意味調べ	漢字練習と小テストの実施		2
	5 月	評論「自明性の罍からの解放」	<ul style="list-style-type: none"> 文章全体の論理構成を把握させる。 筆者の意見とそれを裏付ける具体例との関係を把握させる。 二つの「矛盾」に関して、説明できるようにさせる。 「自明性」の檻の外部に出ることの意義について、考えを深めさせる。 		
		ビブリオバトル準備 定期考査Ⅰ	・7月にビブリオバトルができるよう、選書、紹介原稿づくりを行う。		3
	6 月	小説「山月記」	<ul style="list-style-type: none"> 漢文脈の特異な文章表現を味読する。 小説細部の表現に注目し、その意味を小説全体の解釈につなげる。 小説の構造に留意し、物語る行為そのものが持つ意味を読み取る。 	(関心・意欲・態度) 表現上の特色に注意しながら文章を読もうとする態度を身につける。 (読む能力) 人物の心情を理解しながら文章を読む。 (知識・理解) 語句の意味や用法を的確に理解する。	6
		詩「わたしが一番きれいだったとき」	<ul style="list-style-type: none"> 詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、意味を考えさせる。 詩特有の技法を理解して、言葉と言葉の関係をつかませる。 詩が持っている主題について、考えを深めさせる。 主題を通して詩と作者の関係について、生き方を通して詩人と時代との関わり合いについて、考えさせる。 		2
		定期考査Ⅱ			1
	7 月	ビブリオバトル実施	プレゼンテーション能力を培う。		1
		夏季休業中の課題について			1
	2 学期	9 月	評論「働かないアリに意義がある」	<ul style="list-style-type: none"> 文章全体の論理構成を把握し、筆者の主張を理解させる。 指示語の内容を的確に理解させる。 「働かないアリ」がアリの社会に存在する理由を理解し、それを現代のヒトの社会と対比させている筆者の論展開を理解させる。 	(関心・意欲・態度) 筆者のものの見方や考え方に触れようとする態度を身につける。 (読む能力) 表現上の特色に注意しながら文章を読む。 (知識・理解) 自分の考えを文章にまとめる方法を理解する。
漢字演習・意味調べ			漢字練習と小テストの実施		2

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2 学期	1 0 月	小説「葉桜と魔笛」	<ul style="list-style-type: none"> ・回想形式であることを確認し、小説全体の構成を的確に捉えさせる。 ・死んでゆく妹を想う「私」の心情描写を丁寧に読み取らせる。 ・まっとうな青春を過ごせないまま死んでゆく妹の若い女性としての苦しみを、当時の時代状況とあわせて考えさせる。 ・「私」が妹の手紙を見つけてから、妹の本心を聞くまでの心情の揺れ動きを丁寧に読み取らせる。 ・老婦人の回想という形式に注目し、小説における語り手の役割やその効果を考えさせる。 	(関心・意欲・態度) 表現上の特色に注意しながら文章を読もうとする態度を身につける。 (読む能力) 人物の心情を理解しながら文章を読む。 (知識・理解) 語句の意味や用法を的確に理解する。	6
		定期考査Ⅲ			1
	1 1 月	評論「存在としての建築」	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を展開させていく接続語に注目させ、本教材の文章構成、筆者の論理展開を正確に把握させる。 ・「表象」や「存在」「普遍」といった抽象的な概念と建築とを結びつけることで、筆者はどのようなことを主張しているのかを理解させる。 ・身の回りに当たり前のようにある事物の背後には、さまざまな思想が潜んでいることに気づかせる。 	(関心・意欲・態度) 問題点を確認しながら文章を読もうとする態度を身につける。 (読む能力) 筆者の考えを過不足なく捉えている。 (知識・理解) 文章の内容を要約する方法を理解する。	6
		評論「自他の『間あい』」	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに身につけてきた論理的な文章の読解技術を確認させる。 ・形式段落相互の関係性を捉え、全体を意味段落に分け、キーワードを把握し、具体例をあげている意図を理解させることによって、文章全体の論理展開を捉えるという読解手順を把握させる。 		6
		定期考査Ⅳ			1
		冬季休業中の課題について			2
3 学期	1 月	小説「こころ」	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の微妙な心理の綾を読み取って、精緻な心理小説としての「こころ」の楽しみを味わう。 ・他者との関わりの中で、自分の「心」からかけはなれていってしまう「先生」の姿を通して、人間という存在の在り様を考えさせる。 ・表現法や語句の意味を知ることにより、より豊かな言語生活に役立たせる。 ・漱石作品の魅力に触れさせ、他の作品を読もうとする意欲を持たせる。 	(関心・意欲・態度) 小説の世界を、想像力豊かに読み味わおうとする態度を身につける。 (読む能力) 叙述に即して人物の心情を読み取る。 (知識・理解) 近代の文章や文学の変遷を理解する。	7
		漢字演習・意味調べ	漢字練習と小テストの実施		2
	2 月	小説「こころ」	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の微妙な心理の綾を読み取って、精緻な心理小説としての「こころ」の楽しみを味わう。 ・他者との関わりの中で、自分の「心」からかけはなれていってしまう「先生」の姿を通して、人間という存在の在り様を考えさせる。 ・表現法や語句の意味を知ることにより、より豊かな言語生活に役立たせる。 ・漱石作品の魅力に触れさせ、他の作品を読もうとする意欲を持たせる。 	(関心・意欲・態度) 小説の世界を、想像力豊かに読み味わおうとする態度を身につける。 (読む能力) 叙述に即して人物の心情を読み取る。 (知識・理解) 近代の文章や文学の変遷を理解する。	6
		定期考査Ⅴ			1
		現代文B総括			2
3 月					
計					70